

# 国語総合口（古典分野）

1年生対象

期間限定で iPad を貸していただきましたので、  
ロイロノートを使用しました！



『徒然草』の「応長の頃」を  
グループに分かれて  
文法事項の説明と口語訳を  
作成しているところです。

グループごとにこのような  
文法事項の説明と口語訳が  
できました！  
これをクラス全員で共有し、  
全文の内容を読み取りまし  
た。

② 率で上りたりといふ  
【連れて京都に来た  
】という

四書から取っていく  
例7の「たの」

⑥ 確かに見た  
【と言う人

まさし  
一定しい  
確実な空しい  
確かな

見たり  
「見たり」  
「見たり」  
「見たり」

人の⑤病気になること侍りしをぞ  
ありました【のを、

「病気になること侍りし」  
「病気になること侍りし」  
「病気になること侍りし」

⑧ まがり侍りしに  
【侍りました  
】ところ

まがり  
まがり  
まがり

生徒の感想です。

- すぐ説明ができ、黒板やノート、プリントよりキレイにまとめられ、見やすいので、良いと思う。
- クラス全体で同じことが共有できるのでとても良いと思いました。
- 黒板より色が鮮やかでわかりやすかった。
- いろいろな班の解答を参考にできるのがいいと思った。